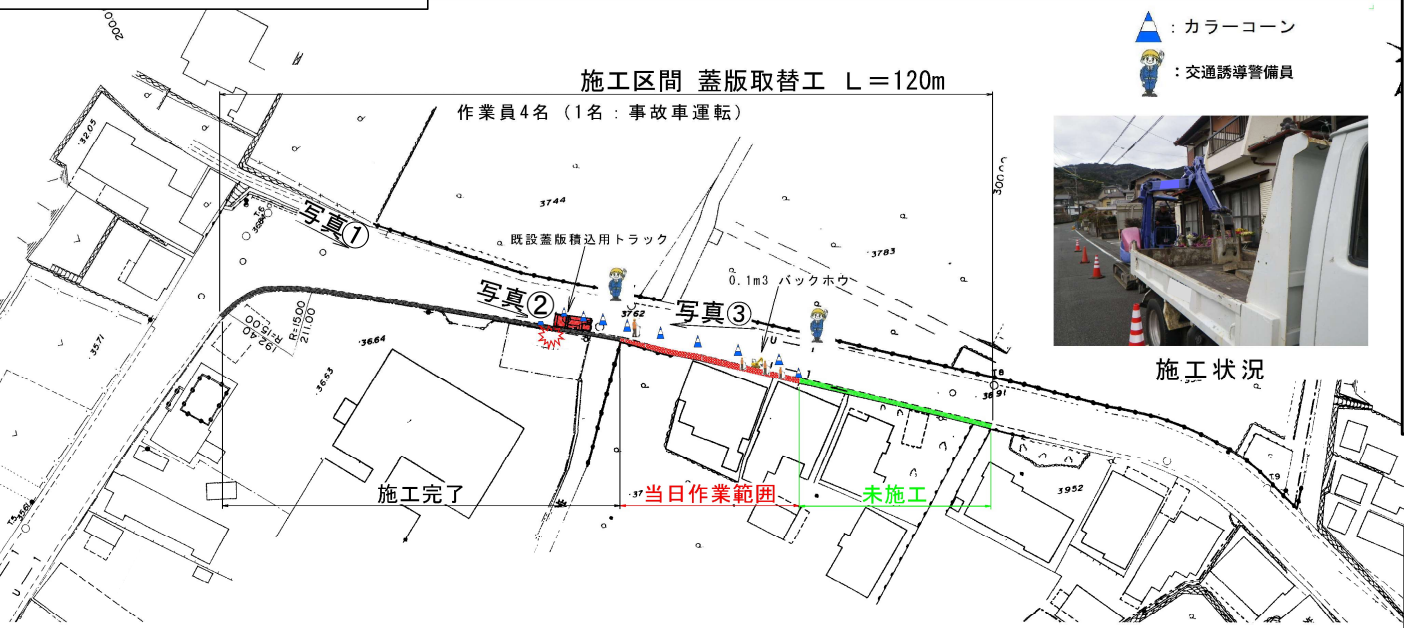


事故事例その3



カラーコーン
 交通誘導警備員



施工状況

【事故概要】
 既設側溝の溝蓋撤去作業中、溝蓋積載用の2tトラックを隣接する民地車庫前に停車させたが、サイドブレーキの効きが不十分であった。その結果、車両が動き出して車両左前面がシャッターに接触し、シャッターを破損させた。



写真①

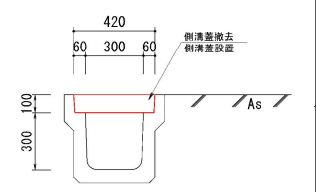


写真②



写真③

現況断面図 S=1:15 (S)



【問題点】
 車両停車時における安全確認が十分でなかった。

【対策】

- 現場状況を踏まえた作業当日の重機、車両の配置を作業員で共有する。
- 車両の駐停車時には、周囲の安全確認を行い、運転手と作業員の2者でギア、サイドブレーキ、輪留めを確認する。